

こども家庭センターを開設しました



今年度から、「子育て支援課子ども未来室」と「健康増進課保健センター」を窓口とする、**こども家庭センター**を開設しました。これまでの妊産婦や乳幼児に対する支援機能（母子保健）と子育て家庭に対する支援機能（児童福祉）が一体となり、より連携を強化して、全ての妊産婦・子育て世帯・子どもを対象に切れ目のない相談と支援を行います。☎ 子育て支援課（千代田庁舎）

産前・産後のからだやこころ、
子育てのことなど、**お気軽に**
ご相談ください！



相談内容

妊娠・出産・子育て期に関するさまざまなお悩みについて、ご相談ください。相談内容に応じて、母子保健と児童福祉の専門職が家庭に寄り添い支援していきます。電話や来庁でのご相談、家庭訪問も可能です。

お気軽にご相談ください

相談時間

平日：午前8時30分～午後5時15分

母子保健に関すること

妊娠期から子育て期にある妊産婦の方が抱える不安や悩みについて、保健師、助産師、公認心理師などが支援します。

【相談先】

健康増進課（保健センター）

住所：かすみがうら市穴倉 5462
（かすみがうらウェルネスプラザ内）

☎ 029-898-2590

連携

児童福祉に関すること

18歳までのお子さんや子育て家庭の心配ごとについて、家庭児童相談員、公認心理師、保育士、元教員、看護師が支援します。

【相談先】

子育て支援課（子ども未来室）

住所：かすみがうら市上土田 461
（千代田庁舎内）

☎ 0299-59-2111

財政事情 をお知らせします

市では、年2回予算の執行状況を公表しています。
今回は、令和6年3月末現在の市財政事情をお知らせします。
※割合は小数点第2位を四捨五入 ☎ 政策経営課（千代田庁舎）

令和5年度予算の執行状況

継続費、繰越明許費分 2億8,118万4千円を含む

一般会計予算 ▶ **204億4,288万1千円**

一般会計とは、皆さんの暮らしに必要な事業を行うための市の基本的な会計です。

特別会計予算 ▶ **93億202万3千円**

特別会計とは、特定の事業を行う場合や特定の収入を特定の会計の支出に充てるために、一般会計とは区分して経理している会計です。



歳入

名称	収入済額	収入割合
一般会計	167億2,590万9千円	81.8%
特別会計		
国民健康保険	39億9,574万7千円	91.7%
後期高齢者医療	10億6,150万9千円	102.4%
介護保険	38億2,075万2千円	97.7%

歳出

名称	支出済額	支出割合
一般会計	166億5,387万9千円	81.5%
特別会計		
国民健康保険	40億7,737万5千円	93.6%
後期高齢者医療	9億5,646万3千円	92.3%
介護保険	34億875万9千円	87.2%

市税の納入状況

収入済額 ▶ **56億2,535万2千円**

区分	収入済額（徴収率）
市民税	24億3,350万5千円（90.8%）
固定資産税	27億6,240万2千円（96.4%）
その他市税	4億2,944万5千円（91.9%）

地方債現在高の状況

地方債現在高 ▶ **272億5,716万1千円**

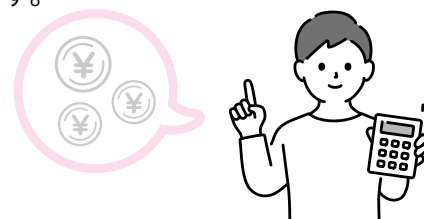
地方債とは、特定の歳出に充てるために地方自治体が年度を超えて元利を償還する借入金です。

区分	地方債現在高
一般会計債	181億6,538万円
下水道事業会計債	57億2,254万2千円
水道事業会計債	33億6,923万9千円

一時借入金の状況

一時借入金現在高 ▶ **0円**

一時借入金とは、一会計年度内に歳計現金が不足した場合、その不足を補うために借り入れるお金です。



基金現在高の状況

基金残高 ▶ **65億1,194万3千円**

基金とは、特定の目的のために積み立てた資金または定額の資金を運用するために設けられる資金および財産です。

区分	基金現在高
財政調整基金	12億4,618万4千円
減債基金	28億608万7千円
その他基金	24億5,967万2千円